

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号： 20-239

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

- ・ 研究課題名： 非弁膜症性心房細動を伴う急性期脳梗塞患者における脳梗塞発症時の経口抗凝固薬処方状況
- ・ 目的： NVAFを有する脳梗塞患者のOACの処方状況について後ろ向きに検討する。
処方に影響する背景因子を調べることで、 under useの改善， 心原性脳塞栓症の予防につながることを期待できる。
- ・ 研究期間： 承認日～2021年10月31日
- ・ 研究対象： 2015年1月1日～ 2020年12月31日

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

2015年1月1日から2020年12月31日の5年間に当科（脳神経内科・脳卒中内科）に入院したNVAFを伴う脳梗塞患者の年齢、性別、体重、虚血性脳卒中・冠動脈疾患の既往、脳梗塞危険因子（高血圧、糖尿病、脂質異常症、心不全）、認知症の有無、血液検査（クレアチニン、クレアチニンクリアランス、PT-INR）、入院前のactivities of daily living (ADL)、発症前の抗血栓薬（抗凝固薬、抗血小板薬）の有無および処方している医師の情報（診療科）についての臨床情報を電子カルテを用いて後方視的に調査する。

② 利用する者の範囲

： 埼玉医科大学国際医療センター 脳卒中内科 講師 長田高志

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

： 埼玉医科大学国際医療センター 脳卒中内科 講師 長田高志